



大報

ゆがわ



No. 567
平成26年
2月号



主な内容

- ▶ 新春のつどい ②
- ▶ 平成26年新春書初め大会！ ③
- ▶ 道の駅イベントビューコーナ ④
- ▶ お知らせ ⑤～⑧
- ▶ 村民の文藝発表のひろば ⑨
- ▶ 警察署・消防署・消防団からのお知らせ ⑩

新春のつどい 村長あいさつ



新春のつどい

平成26年の門出を祝う、正月恒例の『湯川村新春のつどい』が1月6日(月)午前10時30分から村公民館において行われました。今年は雪も少なく穏やかな初春に、82名の方々の参加を得て盛大に行われました。

今年も女声コーラスグループ「コーラスひまわり」の会員に、参加者からの男声パートが加わった混声合唱による村民歌斉唱で盛大に会がはじまりました。



コーラスひまわりによる「村民歌」の合唱

式においては、大塚節雄村長の年頭の挨拶があり、続いて各界を代表して、小林孝一議長、会津みどり農業協同組合長谷川正市代表理事組合長、鈴木裕農業委員長及び渡部満雄商工会長が年頭の挨拶を述べられました。

また、政務ご多忙の中ご臨席いただきました小林昭一福島県議会議員からご祝辞をいただきました。

その後、湯川村謡曲愛好会の皆さんによる「竹生島」が披露され、祝宴にうつりました。

参加者の皆さんは、賀詞を交わしながら湯川村の今年の飛躍を誓い合っていました。



湯川村謡曲愛好会による謡曲の披露「竹生島」

また、村書道教室で指導されている岩沢豊先生の書画で、何もかも今までよりも世の中がすべて清新となつて佳い変容をなすという意の「萬風景物新」(万風景物新なり。)と、春になって恵を四方に布き及ぼして国民が幸となるという意の「陽春布徳澤」(陽春徳澤を布く)の2幅も展示され、会場に華を添えました。

平成26年消防出初式 (1月12日)

新春恒例の消防出初式が1月12日(日)午前10時より湯川村体育館において行われました。



式では、村長、消防団長、団員、来賓各位で無火災祈願を行った後、出初式を行い、火への守りに対し決意を新たにしました。

昨年引き続き、1年を通して無火災で過ごすことができました。本年も無火災で過ごすことができるよう、村民の皆様ひとり一人の心がけをお願いいたします。



交通事故撲滅を願う 交通安全祈願祭

1月15日(水)、勝常寺において交通安全協議会関係者が集まり、交通安全祈願祭を行いました。



昨年は、交通死亡事故の発生はありませんでした。湯川村では、2年連続で交通死亡事故の発生がなく、交通死亡事故ゼロの日を782日(1月15日現在)達成しております。

今年もより一層の高齢者の交通事故防止に努めると共に、飲酒運転の根絶、全ての座席のシートベルト着用の徹底などを重点に置いて交通安全運動を展開していきます。

交通事故のない「安全・安心な湯川村」にするため、村民が「丸」となって取り組んでいくことを出席者全員で誓い合いました。

愛のお米一握り運動の御礼並びに報告

湯川村更生保護女性の会

今年度も村民の皆様の温かいご理解とご支援を頂き、「更生保護法人至道会」並びに「福島保護観察所」にお米・現金・野菜・物資等を無事お届けし、深く感謝されたところで



お米 175kg
現金 二万千円
野菜 大根、白菜、人参等
物資 タオル、軍手、衣類、お茶等

至道会理事長・保護観察所長さんより「在会者の自立更生支援のために有効に活用させて頂きます。今後ともご理解とご支援をお願いいたします。」とお礼とお願いの手紙を頂きましたので、報告いたします。

私たち更生保護女性の会も「犯罪や非行のない明るい社会をつくるため」に行動して参りますので、ご支援ご協力をお願いいたします。

なお、皆さまからの善意は次の通りです。

湯川村・会津坂下町共同企画

道の駅インタビュー

今月号の「道の駅インタビューコーナー」は、会津湯川の里事務局の山田誠一郎さん、会津坂下町商工会青年部の猪俣優樹部長からお話を聞きました。道の駅に期待すること、また自分たちがどのようにして道の駅に関われるかなどについてご意見をいただきました。

○会津湯川の里では、商品販売や加工品開発などに取り組まれていると聞いています。平成25年度はどのような活動を行い、また平成26年度はどんな活動に力を入れたいと考えていますか。

山田：平成25年度は東京都内を中心にイベント活動へ参加し、村の特産品「会津湯川米コシヒカリ」をはじめ、「無添加味噌」などの加工品を販売しPRしてきたほか、県内、会津管内でのイベントを通じて他市町村と交流し、横のつながりができました。平成26年度も同様にイベント活動に参加しPR、販促活動を進めるほか、新たな加工品開発にも力を入れ、湯川米と肩を並べるような商品に育てたいと考えています。現在開発中の「米粉麺」は居酒屋や旅館などの外食産業へ納品を目指し取り組んでいます。



山田誠一郎さん

○道の駅では、物産販売のほかにどんなことに取り組んでほしいですか。またどんな施設になってほしいですか。

山田：地元産品を販売することはもちろんですが、会津全域の商品を取り扱い、また観光紹介を行って、観光に来るお客様には「会津のおもてなし」を堪能できるような雰囲気作りと、地元のお客様へは気軽に買い物やお茶飲みができる店づくりを両立してほしいと思います。また定期的にイベントを開催し、お客様を呼び込んでほしいと思います。

○湯川村の「おすすめのもの」を教えてください。

山田：湯川村は県内で一番小さな村で、山がない村なので、壮大に広がる田園から遠くの間々を見渡せます。また全国から多くの参拝客が訪れる国宝薬師如来像を取めた「勝常寺」があります。すぐ隣には私たちが会津湯川の里が「湯川たから館」にありますので、お気軽にお立ち寄りください。湯川村の特産品といえばお米になりますが、地元の農家が作るお菓子や漬物も、イベント販売での人気商品です。

○会津湯川の里として、道の駅とどのような関わり方ができそうですか。

山田：会津湯川の里では、道の駅で湯川村特産品のPR・販売を行いたいと考えています。道の駅で販売することで、これまで単発のイベントでは分析できなかった消費者のニーズなど会員農家とともに勉強できる絶好の機会だと考えていて、この機会を利用し今後の商品開発や販売につなげ、会員皆さんとともに成長したいと思っています。また会員向けに農産物等の集荷なども取り組みたいと考えています。



猪俣優樹さん

○会津坂下町商工会青年部では、平成25年度は特にどのような活動に取り組みましたか。

猪俣：私たち商工会青年部は、現在40名で活動しています。平成25年度は、新入部員の勧誘に力を入れ、新たに10名が加入し、そのうち3名が女性です。初めて青年部に女性が加わったことで、昨年の夏まつりには女性の目線から生まれたイベントが加わるなど、女性の力が発揮され組織が活性化しました。

○また青年部では馬肉を活用した商品開発にも力を入れているそうですが、どんな取り組みをされているのですか。

猪俣：現在役場商工観光班と一緒に「馬食文化継承事業」に取り組んでおり、馬肉に関するアンケート調査や「馬刺しのたれ」のネーミング募集を行っています。私たち青年部も馬肉を使った「そば」や「桜肉まん」を企画・開発し、イベントへの出店・出品を通して会津坂下町をPRしています。

○道の駅では、物産販売のほかにどんなことに取り組んでほしいですか。また商工会青年部として、道の駅とどのような関わり方ができそうですか。

○会津坂下町の特徴と言えばどんなところでしょうか。

猪俣：馬肉も特産品の1つですが、会津坂下町には日本酒、味噌や醤油のほかに、ヨーグルトをつくる乳業メーカーがあることも特徴の1つで、醸造・発酵食品が多い町だと思います。また、青年部の事業ではありませんが、特徴である水田を活かし首都圏の方に農作業体験を通し収穫したお米でお酒をつくるツーリズム事業を計画しているところでは。

○道の駅でもそのツーリズム事業へ協力させてください。最後に整備される「道の駅」は、どんな施設になって欲しいですか。

猪俣：会津でも多くの自治体で「道の駅」が整備されていて、何か特徴を出さないと埋没してしまうのではないかと心配しています。他の道の駅と違い、川の駅や水防センターなど、自由に遊べるスペースや会議ができる場所も併せ持つので、その強みを生かし、いろいろなイベントができる使い勝手の良い施設になってほしいです。

北方領土の日

毎年2月7日は、「北方領土の日」です。政府は、北方領土問題に対する国民の関心と理解を深め、全国に返還要求運動の輪を広げるため、昭和56年、閣議で「日魯通好条約」が結ばれた2月7日を「北方領土の日」とすることを決定しました。

歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島の北方四島は、歴史的にみても、また、国際間の諸取り決めに照らしても明らかに我が国固有の領土です。北方四島の一日も早い返還を実現するために、国の外交交渉を後押ししましょう。

自動車の登録・検査 の手続きはお早めに

自動車の登録・検査手続きは、毎年3月に集中し、窓口や車検場が大変混雑します。

名義変更や住所変更、廃車、車検などの手続きは2月中に行うなど、できるだけ早めに済ませていただくようお願いいたします。

お問い合わせ先

東北運輸局福島運輸支局

福島市吉倉字吉田54

登録関係 ☎ 050(5540)2015

検査関係 ☎ 024(546)0342

平成26年度自衛官等募集案内

募集種目	募集人員	資格	受付期間 (締切日必着)	試験 期 日
幹部候補生	〔大卒程度試験〕 参考(25年度) 陸 約105名 (うち女子約10名) 海 約60名 (うち女子約15名) 空 約50名 (うち女子約10名) ※1	22歳以上26歳未満の者(20歳以上22歳未満の者は大卒(見込含)、修士課程修了者等(見込含)は28歳未満)	2月1日 ～4月25日	1次5月10・11日 (11日は飛行要員のみ) 2次6月10日～13日 海・空飛行要員のみ 3次(海)7月7日 ～11日 (空)7月19日 ～8月7日
	〔院卒者試験〕 参考(25年度) 陸 約10名 海 約20名 空 約10名 ※1	修士課程修了者等(見込含)で、20歳以上28歳未満の者		
	歯科薬剤科 参考(25年度) 陸 約10名 海 約5名 空 約5名 ※1	専門の大卒(見込含)20歳以上30歳未満の者(薬剤は20歳以上28歳未満の者 ※2)	2月1日 ～4月25日	1次5月10日 2次6月10日～13日
予備自衛官補	一般 約1,400名	18歳以上34歳未満の者	1月8日 ～4月2日	4月11～15日 ※いずれか1日を指定されます。
	技能 約200名	18歳以上で国家免許資格等を有する者(資格により53歳未満～55歳未満の者)		

※1:平成26年度の募集人員につきましては、決定次第、自衛官募集ホームページ等でお知らせします。必ずご確認ください。
 ※2:学校教育法に基づく大学において、正規の業学の過程(6年制の課程に限る。)を修めて卒業した者(平成27年3月卒業見込みの者を含む。)及び薬剤師国家資格に関する経過措置により、薬剤師国家試験の受験資格がある者のうち、学校教育法に基づく大学院において、正規の業学の課程を2年以上修め学業修士の学位を受けた者に限ります。それ以外は26歳未満となります。
 【お問い合わせ先】 会津若松市門田町黒岩大坪57-1 自衛隊福島地方協力本部会津若松出張所 ☎0242-27-6724
 HP: http://www.mod.go.jp/gsdif/jiekanbosyu/

会津職業能力開発 促進センターからのお知らせ

当センターでは、ほぼ毎月職業訓練を実施しております。
 3月開始の訓練は、生産サービス科です。対象者は公共職業安定所に求職登録されている方で、職業訓練の受講が望ましいと判断された方です。
 下記により募集いたしますのでお知らせいたします。

記

- ①募集開始日 平成26年1月20日(月)
募集締切日 平成26年2月14日(金)
- ②募集訓練科名 生産サービス科
- ③募集定員 18名
- ④訓練期間 平成26年3月4日(火)から8月29日(金)まで
- ⑤対象者 公共職業安定所に求職登録されている方で、職業訓練の受講が望ましいと判断された方
- ⑥受講料 無料
- ⑦選考日 平成26年2月18日(火)

お問い合わせ先

会津職業能力開発促進センター
 ☎0242-26-0515

● 主催
 厚生労働省福島労働局、福島・郡山新卒応援ハローワーク(ハローワーク)、福島県

● その他
 ①事前申込不要、お気軽にお越しください。
 ②参加事業所は開催一週間前までに、福島労働局ホームページ上で公開します。
 ③事業所ブースにおける人事担当者と個別面談、ハローワーク等各機関による職業相談・情報提供等を行います。

是非ご参加ください。
 ●開催日時 3月10日(月)
 県内企業35社が参加予定
 (実施内容)
 ＊オリエンテーション
 12時～12時10分
 ＊事業所PRタイム
 12時10分～13時
 ＊合同就職面接会
 13時半～15時45分
 (会場) 福島県看護会館みらい
 (郡山市本町一丁目二十四号)
 (お問い合わせ先)
 福島労働局職業安定課
 ☎024-529-5396

平成26年3月新規大学等を卒業予定の方、平成23年3月以降に卒業して、現在就職活動をしている方を対象に、正社員で雇用する計画のある県内企業との面接会を開催します。

学生等の皆さんへ
 ぶくしま大卒等合同
 就職面接会を開催します

「会津湯川の里」の契約社員募集！

会津湯川の里では、震災等緊急雇用対応事業による平成26年4月から勤務する契約社員を募集します。希望の方は下記により申し込んで下さい。

記

- | | |
|----------|--|
| 1 職 種 | 経理事務、受託業務及び商品企画販売業務(軽作業を含む) |
| 2 対 象 者 | 震災等の影響による失業者。ただし被災求職者(青森、岩手、宮城、福島、茨城、千葉、栃木、新潟及び長野県の災害救助法適用地域に所在する事業所に雇用されていた者及び当該地域に居住していた求職者)を優先的に雇用する。 |
| 3 募集人員 | 2名 |
| 4 給 与 等 | 会津湯川の里の「就業規則」及び「給与規則」によります。 |
| 5 勤 務 日 | 週5日勤務 |
| 6 勤務時間 | 午前8時30分～午後5時15分(休憩1時間含む) |
| 7 勤務場所 | 湯川村大字勝常字堂後830番地 湯川たから館内の事務所 |
| 8 採用月日 | 平成26年4月1日付で採用予定 |
| 9 採用期間 | 平成26年4月1日～平成27年3月31日 |
| 10 資 格 等 | 普通免許又は中型免許所有の方でパソコン(ワードとエクセル)操作可能な方。 |
| 11 試験内容 | 面接試験を行います。 |
| 12 応募方法 | 履歴書(市販のもので可)に必要な事項を記入の上、平成26年2月20日(木)午後5時までに、湯川村産業建設課産業振興係まで提出して下さい。
また、郵送の場合も平成26年2月20日(木)午後5時まで必着となります。 |
| 13 試験日等 | 試験日及び試験会場については、後日、応募者へ通知します。 |
| 14 合否通知 | 後日、郵送にて合否を通知します。 |

●募集に関してのお申し込み及びお問い合わせは

湯川村産業建設課産業振興係

〒969-3593 湯川村大字笈川字長瀬甲875番地5

☎0241-27-8840 FAX 0241-27-3761

貸金業・多重債務に関する相談窓口

福島財務事務所では次のような相談を受け付けています。一人で悩まずご相談下さい。

- ・返済しきれない借金に関する事
- ・貸金業者や、いわゆる「ヤミ金融」に関する事
- ・不正に利用されている預貯金口座に関する事

金融犯罪被害防止等のための出前講座

福島財務事務所では「なりすまし詐欺」等の金融犯罪被害に遭わないための出前講座を行っています。講演料は無料ですので、お気軽にお問い合わせ下さい。

相談窓口 福島市松木町13-2

福島財務事務所 理財課

受付時間 月曜日～金曜日(祝祭日、年末年始除く)

午前8時30分から午後5時15分

☎ 024-533-0064(多重債務相談窓口直通)

024-535-0303(理財課)

中小企業などの二重債務問題に関する相談窓口について

「福島県産業復興相談センター」では、東日本大震災や風評などの原子力災害により事業活動に影響を受けた中小企業の皆さんの二重債務問題や事業の再開・再生に向けた支援を行っています。金融機関出身者や公認会計士などの専門家が、相談受付から債権買取を通じた返済負担の軽減などの具体的な支援まで、一貫して無料でサポートします。

現在、アンケートによる相談受付を実施しており御回答いただいた事業者の皆様にはセンターからご連絡をします。アンケート用紙は県経営金融課のホームページからダウンロードいただけます。またホームページではこれまでの支援事例なども掲載していますので参考にしてください。

【お問い合わせ先】

○ご相談 福島県産業復興相談センター

☎024(573)2561

福島市置賜町1-29 佐平ビル9階

午前8時30分から午後5時15分

○アンケートやこれまでの支援事例

福島県経営金融課のホームページ

福島県経営金融課 二重債務解決

CLICK

村民の文芸

発表のひろば

湯川俳句会

初詣光を胸に願ふ身を
 日一日老いてゆく身や屠蘇を酌む
 カラオケも年の瀬らしき恋の唄
 年の瀬や人恋しくて侘びし街
 新暦視線の楽に向く場所へ
 幸せを運んでおくれ初鴉
 柗の小さく優しく邪気払う
 初日の出四方に射す陽の輝けり
 降りて飛ぶ迷う暇なし寒雀
 かじけ猫はだかの椅子に甘んじて
 単純な考えばかり日向ぼこ
 人々の寢息聴こゆる寝正月
 一条の初日に込める明日の幸
 雪の庭啄ばむ鳩や連れもなく
 背筋伸ぶ新たな一步大旦
 大雪のなき明け方の安堵かな
 一步づつ齡重ねて春待てり
 薄闇の柱にひびくや除夜の鐘

鈴木いちの
 坂内 智信
 鈴木 清子
 鈴木 智恵子
 鈴木 比呂
 小林 喜久雄
 田邊 貞子
 鈴木 信子
 鈴木 翠

沃野湯川会

雪の中夫の帰りを待ち尽す呆けたる
 妻の人形に出会ふ 鈴木トシ子
 塾終へて帰り来る子に豚汁と
 おでんを煮こむ時は戦なり 渡部 邦子
 障子戸に写る干し柿の影進む地球
 自転の速度のままに 小林 和子
 子や孫に囲まれ食べる秋餅の
 餅の美味さ亡夫に半分 兼子 春江
 金戒光明寺の会津藩士の墓の碑に
 喜寿の吾ら香たき申す(京都市) 佐野 常雄
 白き肌触れるに「ピリッ」と輝入りて
 育つ大根大地を抜け出す 矢澤 悦子
 人よりも遅れて蒔きし腕豆の
 小さき芽見つけふつと息抜く 鈴木 悦子
 頭の怪我思はしくなくすべなくを
 医師のもとへと毎日通ふ 菅沼 禎子
 秘密保護法の廃棄を声高く
 日本国中に訴えて止まらず 小林 韋夫
 大根積み洗ひて沢庵の下漬けす
 秋晴れのひと日使ひ切るなり 坂内タミ子
 行く手より来し方語り
 潮騒を遠くに聞きて八十歳の旅 吉田 妙子
 何時までも乾きの悪い豆の莢
 日溜りに剥く丹波黒豆 鈴木 久子

ゆがわ川柳例会句

課題「春」

あの時の力添えから立ち直り
 ダンゴさし孫に伝える小正月 小野 留作
 春は桜まだまだ遠いいつのこと
 ランドセル背に春を待つ入学式 飯塚 幸子
 幼子は赤いジヨジョ履き春を待つ
 なつかしい初春の賀状に顔浮かぶ 小林 輝子
 蕾たち春の夢見て寝静まる 兼子 キイ子
 老いの身に春の日差しが遅すぎる 高橋 駒子
 「自由吟」
 年賀状細い絆を絶やさずに 田村 通弘
 孫の手をしつかりにぎり雪の道 吞 柳
 老いて尚年は有難く戴きます 幸 泉
 女です鏡も見るし紅も引く さくら子
 毎食に健康もらう畑野菜 はる 菜
 枝叩くごめんね雪を落とすから 独 心 柳
 シナリオになかった今朝のいい出会い ヨシノ
 聞き流す術を覚えた年の功 風太郎

会津坂下警察署からのお知らせ

湯川村では12月中、刑法犯の発生が1件ありました。

ネットショッピングにご注意!!

ネットショッピングとは、インターネット上で商品などを購入することで、これまで度々、「購入した商品が届かない。相手との連絡が付かない。」等の相談が警察署に寄せられております。サイトの広告内容から不審点を見抜く下記のポイントを参考にして、詐欺などの被害に遭わないようにして下さい。

★キャッチコピー★

本来、広告に嘘の内容を書くことは禁止されています。健康食品等で具体的な効能や効果をうたうものには根拠がないものがあります。疑わしい宣伝文句は信じないようにしましょう。

★支払い方法と引き渡し時期★

商品などの支払い方法や引き渡し時期は、広告に表示することが義務付けられています。商品値段が安いからといって「前払いで発送は1ヶ月後」「振込先が個人名義や外国人名義」などは、詐欺サイトの可能性があります。

後払い、代金引換などの確実な支払方法が選択出来るか確認しましょう。

★返品条件★

通信販売にはクーリング・オフ制度がありません。しかし、返品に関する記載がない場合、商品到着後8日以内であれば、送料は自己負担で返品が出来ます。注文する前に、返品に関する表示をよく確認しましょう。

★連絡先を確認★

店は、サイト上に「住所・電話番号・メールアドレス・責任者指名」などを表示する義務があります。ネットは匿名性の高い世界だからこそ、特に電話番号を掲載していない店から購入することは危険です。

湯川村内街頭犯罪等発生状況 (平成25年12月末現在)

区分	街頭犯罪										その他刑法犯等	全刑法犯			
	強盗	空き巣	忍び込み	事務所荒し	出店荒し	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	自販機荒し	車上ねらい			ひったくり		
管内	1	2	9		1	1	3	17	2	3		3	42	101	143
湯川村		1										1	2	6	8

※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。
※上記発生件数は、平成25年1月1日からの累計数となっています。
会津坂下警察署 ☎0242-83-3451 湯川村防犯協会 ☎0241-27-8800

戸籍の窓口 (12月受付)

お誕生おめでとうございます

(地区)	(両親)	(子)
勝常	小林 健太	みおり 美織
中ノ目	五島 正義 尚子	かい 權

謹んでお悔やみ申し上げます

(地区)	(本人)	(年齢)
堂畑	神田 新榮	88歳
笈川	大関 傳	91歳
北田	小野 徳武	85歳
森台	坂内ヨシノ	94歳
沼ノ上	磯部 英世	80歳
笠ノ目	鈴木 市男	80歳
浜崎	東条 榮子	81歳
石伏	目黒 馨	84歳

※この欄に掲載を希望しない方は、住民税務課 住民福祉係へ申し出て下さい。

人の動き(1月1日現在)

総人口 (前月比)	
総人口	3,403人 (△2)
男	1,607人 (△4)
女	1,796人 (2)
世帯数	980世帯 (1)



●村の花… アジサイ



●村の木… イチョウ



●村の鳥… カッコウ

消防署からのお知らせ

消火栓除雪のお願い

消火栓や防火水槽は、火災が発生した時に使用する重要な施設です。

冬期間は積雪のため、消火栓や防火水槽の位置が分かりにくくなります。

火災が発生すると、その近くの消火栓や防火水槽を消防車が使用しますが、その際に雪で埋もれていると消火栓や防火水槽を掘り出す事から始めなければならず、消火活動に支障を来します。

もしものために家の近く、地区にある消火栓や防火水槽の除雪についてご協力をお願い致します。

- ・道路除雪等の雪で消火栓が埋もれたら除雪しましょう。
- ・除雪の際は車に気を付けましょう。
- ・「消火栓」「防火水槽」の赤い標識がある場所へは雪を捨てないようにしましょう。
- ・消火栓付近への駐車はしないようにしましょう。

また、投雪により側溝等が詰まり、水が流れなかったり溢れたりして住宅に浸水する等の被害が発生しています。投雪についてはルールとマナーを守りましょう。



消火栓の除雪にご協力を

住宅用火災警報器

平成23年6月から、法律により設置が義務となりました。

会津若松消防署十字出張所

☎ 0242-75-2151

FAX 0242-75-2196

湯川村消防団・湯川村婦人消防クラブ

村内の交通事故

	件数	死亡	傷者
平成24年	18	0	21
(1月~12月)	81		
平成25年	1	0	1
12月	8		
平成25年	16	0	24
累計	88		
交通死亡事故ゼロ日数 (平成25年12月31日現在)	767日		

(上段は人身事故・下段は物損事故)

毎月「第3日曜日」は「家庭の日」です

家庭の話し合い、一緒に食事の励行、親子ふれあい運動を実施しましょう。

あいさつ運動

一声運動を普及しましょう。
あ 明るく
さ 先に
つ 続けて

湯川村青少年育成村民会議

2月の行事予定

- 1日(土) 交通事故ゼロ 歩行者優先の日
- 3日(月) 節分
- 4日(火) 立春
- 11日(火) 建国記念日
- 23日(日) 村民バレーボール大会